

NEWS RELEASE

各 位

2022年3月17日

会 社 名 株式会社IMAGICA GROUP
代表者の役職氏名 代表取締役社長 布施 信夫
社長執行役員
(コード番号：6879 東証第一部)
問 合 せ 先 グループ経営管理部
メ ー ル press@imagicagroup.co.jp

**IMAGICA EEX、大型4面LEDパネルと本格XR映像システムが常設する
最先端XRアリーナをプロデュース！**
～日本最大規模のeスポーツパーク「RED° TOKYO TOWER」にて
2022年4月20日(水)グランドオープン！～

当社グループの株式会社IMAGICA EEX(イマジカ イークス、本社:東京都港区 代表取締役社長 CEO兼CCO 諸石治之、URL <https://eex.co.jp/>)は、大型4面LEDパネルと本格XR映像システムを常設する最先端XRアリーナ『RED° TOKYO TOWER SKY STADIUM(レッドトーキョータワー スカイスタジアム 以下、SKY STADIUM)』をプロデュースいたしました。

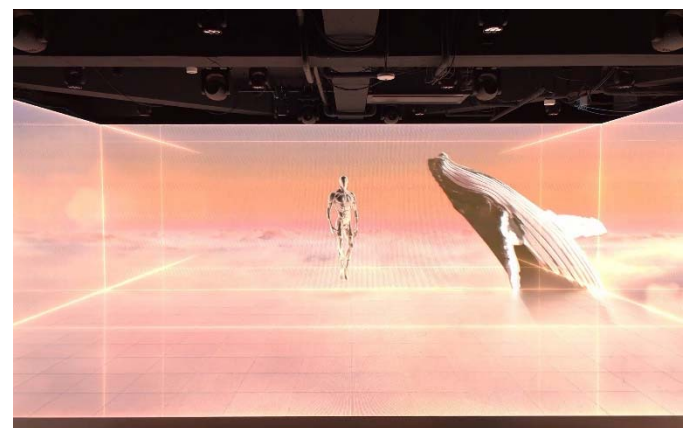
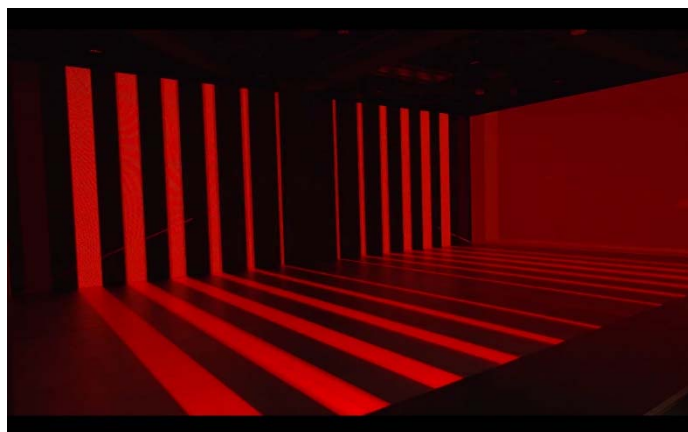
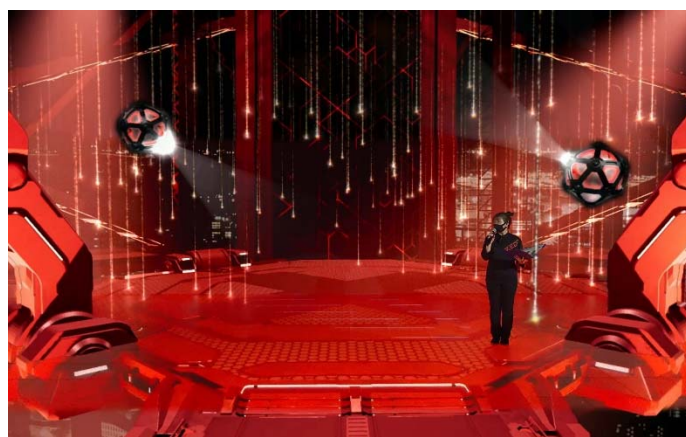
『SKY STADIUM』は、当社が出資する東京eスポーツゲート株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 原 康雄 以下、TEG)が開発・運営する日本最大規模のeスポーツパーク『RED° TOKYO TOWER(レッドトーキョータワー)』内の5階フロアに常設された最先端のスタジオです。XRを駆使した音楽ライブ、ファッションショー、eスポーツイベント、メタバースと連動した配信等での利用を想定しております。なお、システム設計および技術提供は当社グループの株式会社フォトロン(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:瀧水 隆)、映像制作は当社グループの株式会社ロボット(本社:東京都渋谷区 代表取締役:加太孝明)が協力いたしました。

『RED° TOKYO TOWER』のグランドオープンにあわせ、2022年4月20日(水)に開設を予定しています。



当社グループでは中期経営計画「G-EST2025」の基本戦略の1つに「新たなライブエンタテインメント事業の確立」を掲げ、[ハイブリッドライブ] [高精細ライブビューイング] [映像体験型テーマパーク]の3つの領域において具体的案件の獲得と新たな取り組みを推進しています。本件は[映像体験型テーマパーク]の具体的施策の1つとして実現したものです。

当社グループは、引き続き、最新技術を活用したクリエイティブな企画・演出をグループ横断で提供し、「世界の人々に“驚きと感動を与える映像コミュニケーショングループ”を目指してまいります。



© RED TOKYO TOWER

■RED° TOKYO TOWERについて

「RED°」ブランドのメインプラットフォームとして、TOKYO/JAPANのアイコンである東京タワー内に日本最大規模となる esports パークを開業。グランドオープンは2022年4月20日を予定しています。

コアな esports ファン層はもちろんのこと、「最新トレンドに敏感な10代後半から30代前半の男女」をメインターゲットとし、esports を主軸とした日本ならではのキラーコンテンツを展開いたします。公式サイト:<https://tokyotower.red-brand.jp/>

NEWS RELEASE

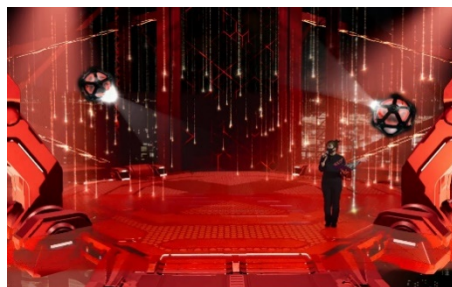
各位

2022年3月17日
株式会社IMAGICA EEX
代表取締役社長 CEO兼CCO 諸石 治之
問合わせ先 取締役COO 早川 正祐
press@eex.co.jp

IMAGICA EEX、日本最大規模のesportsパーク「RED°TOKYO TOWER」内で、 大型4面LEDパネルとXR映像システム常設の最先端XRアリーナをプロデュース！

株式会社IMAGICA EEX（イマジカ イクス、本社：東京都港区 代表取締役社長 CEO兼CCO 諸石治之、以下当社 URL <https://eex.co.jp/>）は、業務提携先である東京eスポーツゲート株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 原 康雄 以下、TEG) が開発・運営する日本最大規模のesportsパーク『RED°TOKYO TOWER（レッド トーキョータワー）』内に、大型4面LEDパネルと本格XR映像システムが常設する最先端XRアリーナ『RED°TOKYO TOWER SKY STADIUM（レッド トーキョータワー スカイスタジアム 以下、SKY STADIUM）』をプロデュース致しましたので、お知らせいたします。

『SKY STADIUM』は、大型4面LEDパネル映像とカメラ映像および3DCG映像を、リアルタイム合成できるXR映像システムを常設する、国内ではまだ珍しい最先端XRアリーナとなり、一般的なグリーンバックのXRスタジオとは違い、出演者が直接自分の目で、自身の左右背面や床に設置された大型LEDに映る背景映像を見ながら自然なパフォーマンスができるため、臨場感の高いXR映像を駆使した配信コンテンツの制作が可能です。



また、『SKY STADIUM』内には約200名の観客を収容することができ、会場内に設置された一般的な映画館を超える102チャンネルの3Dサウンズや、本格的な舞台照明およびレーザー等の空間演出により、リアル会場としても、今までにない全く新しい体験を提供することが可能です。尚、システム設計および技術提供は当社グループの株式会社フォトロン(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：瀧水 隆)、映像制作は当社グループ株式会社ロボット（本社：東京都渋谷区 代表取締役：加太孝明）が協力いたしました。『SKY STADIUM』は、『RED°TOKYO TOWER』のグランドオープンにあわせて、2022年4月20日（水）の開設を予定しており、XRを駆使した音楽ライブ配信、ファッションショー、esportsイベント、メタバース連動型配信ライブ等での利用を想定しております。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、2020年に前年比82.4%減の1,106億円に減少したライブエンタメ市場は、DXが不可逆的に進み、2023年には6,330億円と一気にコロナ前の水準にまで回復すると予想されています。※ 当社では、今後も様々なライブ・エンタテインメントのDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進することで、ポスト・コロナ時代の新しいライブ・エンタテインメントの発展に貢献してまいります。



EEX

I M A G I C A

